

～東日本大震災を教訓として～

「京丹後市防災訓練」の実施について

平成 23 年 8 月 24 日
京丹後市役所

京丹後市では、大災害時における被害の軽減及び市民の防災意識の高揚を図ることを目的として、例年、8月末の日曜日に防災訓練を行なっております。

今回の訓練は、本年3月11日に発生した東日本大震災を教訓とし、地震に対する備えや地震発生時の初期的な避難行動等の再認識、また避難所及び避難経路の確認等を行う避難訓練を中心に実施し、特に沿岸の地区においては、津波に対するための避難場所の確認や津波からの避難行動について重点的に取り組みます。

あわせて、避難行動要支援者の避難支援訓練も重点的課題としてしています。

訓練は地区ごとで行なわれ、避難訓練終了後、消火器や消火栓を使った消火訓練、防災行政無線による情報伝達訓練、避難行動要支援者の避難誘導・安否確認等の地区主体の訓練が実施されますので、多くの方にご参加いただき、災害時に備えていただければと考えています。

記

1 日時

8月28日（日）午前8時に防災行政無線から、地震発生と大津波警報発令を一斉放送します。（サイレン吹鳴有り）

※ 避難訓練は約30分～1時間程度で終了し、その後地区主体の訓練が実施されます。

2 会場

地区単位で会場を設定します。（地区公民館、集会所、学校等）

消防団も避難誘導やパトロール等の協力を行い、市内168地区で実施され、約8,000人の参加を見込んでいます。

【問い合わせ先】

京丹後市企画総務部 総務課 担当：岩崎
TEL 0772-69-0140/FAX 0772-69-0901